



学校案内

ふぞくとくべつしえん



附属特別支援学校では

伝統の上に、より新しい教育を行っています。

< 教育目標 >	< 沿革 >
個々の児童生徒に応じた教育を行い、積極的に社会生活に参加できる人間を育成する。	昭和 42 年 附属小学校に特殊学級設置
	昭和 44 年 附属中学校に特殊学級設置
	昭和 51 年 附属養護学校新設
	昭和 52 年 現在地に新校舎竣工
	高等部設置
	平成 15 年 高等部総合産業科試行開始
	平成 19 年 附属特別支援学校に名称変更
	平成 22 年 校舎改修工事完了
	高等部普通科総合産業コース設置

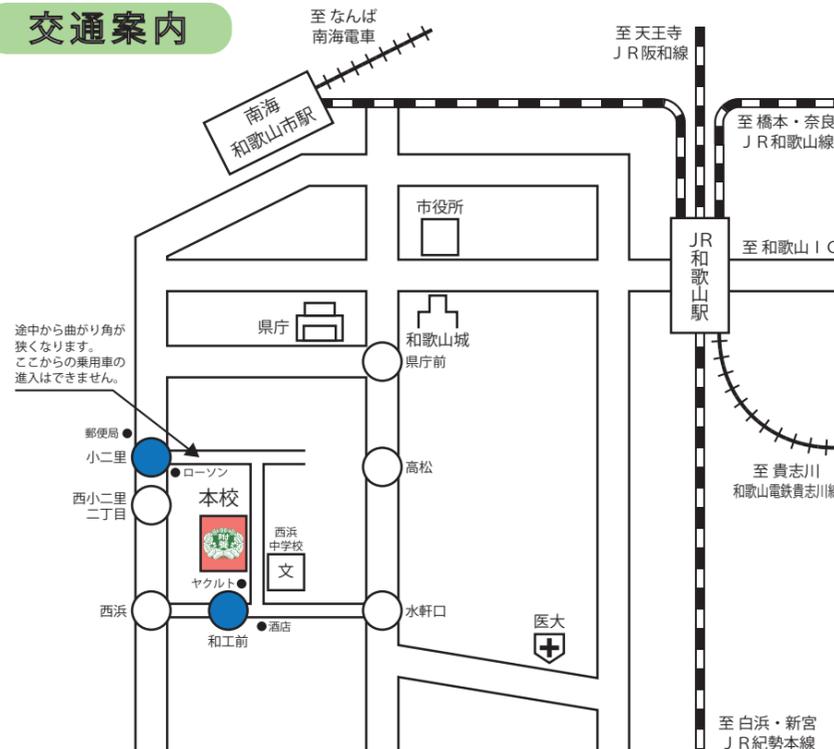
よりよい環境のもとで、一人一人に応じた教育をしています。

一人一人の発達や特性に即して、個別の指導計画を作成し、個別指導やグループ指導をしています。

小学部・中学部・高等部を通じて一貫した教育をしています。

長期の見通しの中で保護者との連携を大切にしながら、つねに「今は何がいちばん大切なのか」を見極めた指導を行います。

交通案内



和歌山バス利用

JR 和歌山駅から
駅前②番のりばから系統番号 30 西浜経由雑賀崎行きに乗車し、「和歌山工業高校前」にて下車、徒歩約 5 分。

南海電車和歌山市駅から
駅前⑤番のりばから系統番号 35 西浜経由新和歌浦行きに乗車し、「小二里」にて下車、徒歩約 5 分。

教育相談

就学前や学齢期のお子様の気になることについて相談に応じています。気軽にお問い合わせください。

卒業後の進路

一般企業、福祉事業所等で活躍しています。

現場実習

高等部では 1 年生から事業所等での現場実習を年 2 回行っています。中学部 3 年生は事業所等での現場実習を年 1 回行っています。

日常生活学習棟「パル」

- 多目的室 … 特別活動、音楽、調理実習、会議・研修等、多目的に使用します。
- 和室 … 宿泊学習、会議・研修等に使用します。
- 生活実習室 … ワンルーム形式で個々に応じた生活学習、宿泊学習等に使用します。

本校の任務

教育研究および、その実践を通して地域の障害児教育の発展に協力するとともに、教育実習を通して将来の特別支援教育を担う人材を育てる使命をもっています。

在籍児童生徒数および職員数

- 小学部 14 名
- 中学部 15 名
- 高等部 30 名 (普通科 15 名、普通科総合産業コース 15 名)
- 職員数 40 名 (教員 33 名、事務・給食職員 7 名)

通学域

通学所要時間が公共交通機関を利用して、片道約 1 時間以内に居住していること。(他府県を除く)

スクールバス

登校時のみの運行で、主要ターミナル (南海和歌山市駅、JR 和歌山駅) を経由しています。

児童生徒募集

募集に関する詳細は学校にお問い合わせください。

体験入学

毎年 9 月に体験入学を実施しています。詳細は学校にお問い合わせください。

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

〒641-0031 和歌山市西小二里 2 丁目 5-18
 TEL 073-444-1080・1086
 FAX 073-447-2597
<http://www.pal.wakayama-u.ac.jp/>